

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年1月23日
長野地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	24	課題区分	B		
実施機関	北信教育事務所		担当課	所属	北信教育事務所
事業名	誰もが楽しめるスポーツ促進事業			電話	8-245-2502
				E-mail	hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	・ 障がいの有無にかかわらず誰もが、生涯にわたり気軽にスポーツに親しめる共生社会の実現に向け、障がい者と健常者が一緒に同じスポーツを行う理解の普及を図る。			
	現状と課題	・ 県、市町村において、スポーツ指導者の育成等に取り組んでいるが、障がい者と一緒に同じスポーツを行う事に理解のある指導者が不足している。 ・ 特に障がい者がスポーツを行うあたり、地域における障がいへの理解と指導体制を整備していく必要があり、そのために地域のスポーツ活動の中核である「総合型地域スポーツクラブ」や「スポーツ少年団」等の関係者に、障がい者と一緒に行うスポーツの指導方法を学んでもらい、地域における推進役になってもらう必要がある。			
概要	内容 (変更後の内容)	■スポーツ活動指導者講習会の開催 《テーマ》「誰もが楽しめるスポーツ～障がいの有無に関わらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ環境を目指して～」 ① パネルディスカッション コーディネーター 信州大学全学教育機構 助教 加藤綾乃さん パネリスト 三浦 雄高さん (サンアップルスports課主任指導員) パネリスト 清水 美沙さん (サンスポーツながの) パネリスト 中沢 医 さん (長野県ブラインドサッカー協会会長 認定コーチ) パネリスト 鈴木 知佳さん (ツエーゲン金沢BFC 副代表) ② 実技講習会 第1分科会「身近な物で、誰でも楽しめる運動を体験しよう。」 講師 サンアップルスports課指導員 清水美沙さん 第2分科会「運動に苦手さを感じる人の体と心を動かす運動・遊び」 講師 信州大学全学教育機構 助教 加藤綾乃さん 第3分科会「ブラインドサッカーから学ぶ言葉での伝え方」 講師 長野県ブラインドサッカー協会会長 中沢 医さん			
	事業期間	令和元年8月3日 ～			
等	成果目標 (成果指標)	・ 年齢や性別、障がいの有無に関係なく、誰もがスポーツに親しめる環境整備を行うためのリーダー的指導者の育成を図る。 ・ 教育現場において、障がいの有無に関わらずスポーツの楽しさを指導できる指導者の育成を図る。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	スポーツ活動指導者講習会	パネルディスカッション及び実技講習会	168,507	報償費:58,400円、旅費:11,590円 需用費:98,517円	
	合計		168,507		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	1 主催 北信教育事務所 2 日時 令和元年8月3日(土)8:45～12:10 3 場所 長野県障がい者福祉センター サンアップル 4 参加者 約50名 5 内容 (1)パネルディスカッション 誰もが楽しめるスポーツ～障がいの有無に関わらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ環境を目指して～ (2)実技講習会(分科会) ・身近な物で、誰でも楽しめる運動を体験しよう。 ・運動に苦手さを感じる人の体と心を動かす運動・遊び ・ブラインドサッカーから学ぶ言葉での伝え方		○ 教育現場以外の参加者が増え、幅広い分野の指導者と共にスポーツのユニバーサル化について学ぶことができた。 ○ 分科会では、実技講習会を充実させて行い、有意義な指導者講習になった。 ○ 講師には参加者の立場に寄り添った内容を提供していただいたため、多くの場面で活用・伝達が図られることが期待できる。 ○ 講習内容について、参加者の88%から「とてもよい」又は「よい」の評価を得ることができた。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	今年度の方向性を保ちつつ、「知的障がい・発達障がい」の方に対するスポーツ・運動指導を中心に講演会・実技の研修会を行い、指導者の資質向上に努めていきたい。				